



発行所 いわき民報社 平市田町一番地電話三八一
編集兼発行人 千輝克巳
兼印刷 日刊 但月曜を除く
定価一ヶ月十円一部五十銭

商相から晴れの表彰

榮譽に輝く二炭鑛十三名

石炭増産に優秀な成績を挙げた東北地方の四炭鑛と十五名の従業員に對する商工大臣の表彰式は二十九日首相官邸で行われるが、常磐地方では二團體、十三名が表彰の榮に輝くが、表彰をうける團體および個人左のとおり(カッコ内は増産率)
▽團體常磐炭鑛(一九九パーセント) 大日本炭鑛(一一七パーセント)
▽個人星章(常磐)大内喜三郎(勿來)小澤勇三郎(好間)石田運吉(常磐)安彦建藏(常磐)中島竹次郎(神奈川)木内初男(常磐)木野内久芳(同)本間榮徳(戸部)川田清(小野田)佐藤清作(常磐)清水勇太郎(好間)長谷川次郎(日曹赤井)

先づ漁港完成

日下部經安本部長談

日下部經安定本部長は昨日午後一時から公會堂二乗第四部長は既報の日本間にこれが調査打如く二十六日午後三時合せ會を開く
小名濱に來町、町役場で樋口町長以下町議水産方面有志の出席を受け少憩の後、港灣を視察し築港事務所に於て左の談を發表した
本港は終戦後の日本に於ては最も重要港としての發達が期待されるのであるが先づ漁港として完成を見然る後に商港として乗り出して、遠くはない水産業の振興は現在の日本では必ずである
と語り全夜は新米旅館に一泊、二十七日朝七時歸京した

母親學校 開校

きよう第四校

平市第四小學校の母親學校開校式は二十七日午後一時から同校講堂で長谷川市教務課長等臨席舉行した、この日局と折衝のため二十六日出席した、市内の小學校門をくぐつたお母さん

分荷委員會を

鮮魚配給の公正に

鮮魚の配給制にそなへ員準備會を開いて結成していわき丸公市場では式を擧げることになつた、一般および營業用め地方事務所、市役所の配給もすべて同委員會にかけ決定される、荷受機關、小賣組合、消費者等各代表一名を分荷委員會を結成すること決定、十八日午前十時から丸公市場樓上に初の分荷準備する

製菓競技 入賞者

きのう片倉で石城地方事務所主催によるまふし製作競技會は二十六日午前十時から平市片倉製菓工場で行つた、この日郡下町村からわかれこそはと腕をぶつけて参加した人ざつと九十名、おらが町の名譽にかけてと熱戦を展開したが、榮えの一等は平市の渡邊シゲさん、上村セツさんが三十七分同小野トシさんが三十八分で三人に凱歌が擧つた、入賞者左のとおり
□一等三十七分渡邊シゲ(平)同上村セツ(平)三十八分小野トシ(平)□二等澤田ハル、會田智、佐々木トヨ、渡邊トヨ、吉田ナツヨ、降谷タニ田タツ、坂下ミエノ、佐々木ミヨ、須藤タネ、岡部リサノ、小澤ツルヨ、蛭田キヨ、片寄留男、山崎タチヨ、片寄サヨ、蛭田サク

圖太い預金詐欺

河沼郡野澤町生前科一、松田清作等の架空犯無職田崎菊次(五三)は昨年十月百十圓を種郵便貯金を行つてから郵便局に勝手に五十萬圓余の積立をして拂戻しを受けていたが二十七日江名局に現われて拂戻しを要求したので、その理由等を聴取し始めたとこ難しいのなめたとこ飛出したので、審員が追跡中、その足で全町中ノ作局から八千圓を拂戻して出るところを捕えた

遂に市長乗出す

鮮魚登録配給問題に

鮮魚の登録制をめぐる市内の業者間には種々問題を惹起して、これを是るため鈴木新市長がなかに入つてまど長がなかになり、據り魚の問題についても當局と折衝のため二十六日出席した、市内の小登録店として認められることになる模様

工員急募

男女従業員 百名

年齢 男女共二十才まで
面會日 毎週水曜日、土曜日午前中
履歴持参、可成進歩運動可能の者
平市田町三(電七四)
新星硝子工業株式會社

言寸きわい

☆物價値下運動を目的に食糧品類は適に値上りを示す
☆大衆が望むところは食糧品類の値下げ
☆値上げ防止にある
☆生活の根本を脅す如く食糧品が騰つては他物品の下げ強りも無理はない
☆この問題の解決は政府の大きな施策に俟つ外にはないか
☆社會黨内閣が果してごまかすこの問題を解決するか
☆この問題解決如何が片山内閣の運命を左右するに至らう

保有配給

六月一日現在
人口打合
保有人口と配給人口
がいつせいに調査されるので市では、二十八

主食や肉類尻上り

引下とは逆に

物價引下げ運動で物價はほんとうに下つたか、石城地方は先月にくらべてこの二十五日現在では主食類が五十五圓から六十五圓に、さつまいもが三十五圓から四十圓に逆に平均一割以上の値上りを示している。

ハガキ難

五百萬枚到着
平局では市民にハガキ難をあらすなど關係方面と折衝、五百萬枚の現物到着をみたので、市民の皆様どしどし御利用下さうと呼びかけている。

経営難のヤマ

生産費はかさむ一方

坑内夫八百圓、坑外夫けをみぬときは今後と六十五圓の新炭賃金うして経営面の赤字切抜けをなすか注目的は四月にさかのぼって実施された、常磐炭田とされている。

自家用織物見本展

農業會支部が二十八日から十九日夏井、大野の兩結成準備をいそぐこと村を皮切りに左記日割になつた、なお同席上自家用織物見本展示評議員會(假稱)設置に會を開く、場所はいつついても協議する。

水稲苗代競進會も

技術員會議で

農業會石城支部の技術員會は二十六日午前十一時から平市湯殿山に開き、水稲苗代競進會と病虫害、豫防麥増收競進會等その他自給肥料増産についても協議した、水稲苗代競進會の内容左のとおり

◎水稲温床苗代競進會出品町村は田人、永戸箕輪、三阪澤渡、川前の四ヶ村で審査

資金造成二町消防

演奏大會
第三分團では自動車ホンパ維持費資金造成のため東京より一流樂團を招き二十六日午後一時より水素工場講堂で演奏會を開催した

電燈料納付注意

五月分の電燈料納付期限は二十八日となつていますが、納付について平局では専業者は事業金融通帳による封鎖も差支えないと呼びかけている

食糧調整の委員会協議

石城地方事務所では食糧調整委員会設置に關して二十九日午前十時から市公會堂日本間に町村技術員および關係者の參集をもとめてこ

三阪の木炭搬出へ

自家用車動員し市では山元に眠る滞貨木炭の搬出こそ生産者勵にも劣らぬ重要事であると二十三日各關係者の參集をもとめ協議の結果、自家自動車六十三台を動員して二十六日から三日間に三阪村三萬俵の先づ搬出に乗り出した

湯本町の二湯本町

湯本町の二湯本町は本軌道にのり町内全商店には値下げ参加店のポストが貼られている、なお値下げ運動を巧く利用して値上げを行つて悪徳商人もみうけられているので促進委員会ではインフレ防止は値下げからと拍車をかけている

小名濱町の二小名濱

信組役員會
信用組合では役員臨時時給與その他について二十八日午後一時より役員會を開く

自家用織物見本展

農業會支部が二十八日から十九日夏井、大野の兩結成準備をいそぐこと村を皮切りに左記日割になつた、なお同席上自家用織物見本展示評議員會(假稱)設置に會を開く、場所はいつついても協議する

武者人形

東京八月製
各種教育玩具
伊藤玩具店
平市二平館前



交換カメラ
高倍率
高感度
低価格
買取り
します

募集 給仕婦

CFFE
鈴竹
小名濱町

金庫は甲子

大在
御福小名濱

三阪の木炭搬出へ

自家用車動員し市では山元に眠る滞貨木炭の搬出こそ生産者勵にも劣らぬ重要事であると二十三日各關係者の參集をもとめ協議の結果、自家自動車六十三台を動員して二十六日から三日間に三阪村三萬俵の先づ搬出に乗り出した